

給食の時間における食に関する指導案

指導学年：中学校 第1学年

指導者：担任教諭（T1）

栄養教諭（T2）

1 題材名 「給食の準備・配食の仕方」

2 題材について

本学級の生徒は、入学後、衛生的な給食時間を過ごすために、学級活動「給食のきまりを知ろう」において、給食の準備、会食、片付けの一連のきまりを学習している。本題材では、給食の準備、特に配食の仕方に重点を置いた実践を通して、必要な知識・技能の習得を図りたいと考える。

3 目標

自分の役割を知り、配食の注意点を意識しながら、協力して給食準備をすることができる。

4 評価

自分の役割において、配食の注意点を意識しながら、協力して給食準備をしている。

5 食育の視点

○食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身に付ける。（社会性）

6 指導計画

（学級活動）給食のきまりを知ろう

（本時） 給食の準備・配食の仕方

7 準備物（教材・資料）

配食の注意点、献立表、サンプルケース、配膳表、給食

8 本時の展開

	学習活動 ・予想される生徒の反応 (行動・発言等)	◇指導上の留意点 ◆支援を要する生徒への手立て		評価規準 (評価方法)
		T 1	T 2	
導入	1 給食当番の役割を確認する。	◇欠席や体調不良の生徒を事前把握し、給食当番の人数を確認しておく。		

	2 今日の給食目標と献立を確認する。			
		<p>【今日の給食目標】</p> <p>①配食の注意点を意識して配る。</p> <p>②協力して準備をする。</p>		
展開	<p>3 サンプルケースや配膳表を見て、正しい食器の並べ方や献立にふさわしい衛生的な盛り付け方を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人分の量を知り、均等に配り残しがないように配食する。 バットの中身を等分に分けてから配食する。 食器のふちに食材がかからないように、きれい盛り付ける。 汁物は具が均等に分けられるように混ぜながら配食する。 	<p>◇給食当番以外の生徒の(各学校の給食指導に基づく)行動を指示する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 静かに待つ。 協力して静かに準備をさせる。 <p>◆体調不良の生徒に対しては、必要な配慮をする。</p>	<p>◇給食当番の動きを確認しながら、必要な支援を行う。</p> <p>◆一人分の量の目安が分からない給食当番には、配食の手本を示す。</p>	<p>○自分の役割において、配食の注意点を意識しながら、協力して給食準備をしている。(行動)</p>
終末	4 今日の給食目標を達成することができたかを振り返る。		◇具体的によかった点を評価し、明日からの給食準備に生かそうという意欲をもたせる。	

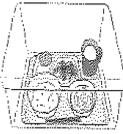
9 板書計画

配食の注意点

【今日の給食目標】

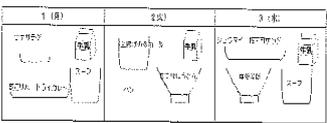
①配食の注意点を意識して配る。

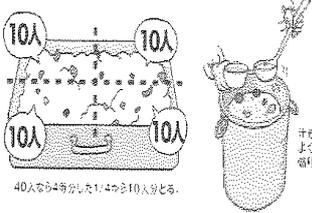
②協力して準備をする。



リンアールケース

配膳表





40人なら4等分した1/4から10人分とする。



汁物にはお湯をよくかきまぜながら盛り付ける。